

## 令和3年度 重点推進プログラム（案）

いつも新しい流れがある 市川



※当該プログラムは、令和3年度当初予算に係る市川市議会での議決を経て、令和3年4月1日をもって成案となります。なお、総合計画審議会へも併せて報告いたします。



## ■ はじめに

---

新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちが暮らす社会が抱える多くの課題をあぶりだし  
ました。

総力を挙げてこの危機を乗り越え、如何にして市民生活に安心・安全を取り戻すか。

それは、新型コロナ以前にただ戻るということを意味するものではありません。テレワーク  
などの新たな生活様式が普及し、地域で過ごす時間が長くなる中で、以前よりも豊かさを享  
受できるまちとならなければなりません。

我々が目指す「自分らしく暮らせる豊かなまち」とは、あらゆる人が社会に包摂されると  
ともに個性が尊重され、多様な社会的接触の中で健康的かつ文化的な生涯を送ることができ  
るまちだと思います。

その実現に向け、令和3年度に取り組む重要な施策をその目的別に「健康なまちづくり」  
「環境・安全なまちづくり」「夢・活力あるまちづくり」に分類し、関連する重点事業の進  
行管理を行うものが重点推進プログラムです。

まず、「健康なまちづくり」では、健康でゆとりのある質の高い生活を営むことができる  
まちを目指します。

いつまでも健やかに過ごしたいという思いは、私たち共通の願いです。誰もが健康で生き  
生きと暮らせる地域社会の実現に向け、公衆衛生の拡充や仕事と子育ての両立支援、高齢者  
の社会参加促進、セーフティネットの整備などに取り組んでいきます。

次に、「環境・安全なまちづくり」では、地球にやさしい持続可能なまちを目指します。

地球環境問題の影響は、市民生活に密接に関連します。「環境に責任を持つまち」として  
環境への負荷軽減の起点となり、エネルギーの循環システム構築に取り組みます。また、地  
域の強靱化を見据え最適な都市基盤の整備を進めます。

最後に、「夢・活力あるまちづくり」では、夢と希望に満ちた文化的水準の高いまちを目  
指します。

新型コロナにより多大なる影響を受けた地域経済の回復に取り組みます。また、「こんな  
時だから我慢しなければ」と自粛により疲弊した心を文化芸術の力を借りて開放します。さ  
らに、未来への投資としていかなる時でも個に合った教育を受けることができる環境を整備  
します。

令和3年度は、1期目の最終年度となります。重点推進プログラムを推進することでこれ  
まで掲げてきた政策の実現と見通しをつけてまいります。

## ■ 重点推進プログラムの位置づけ

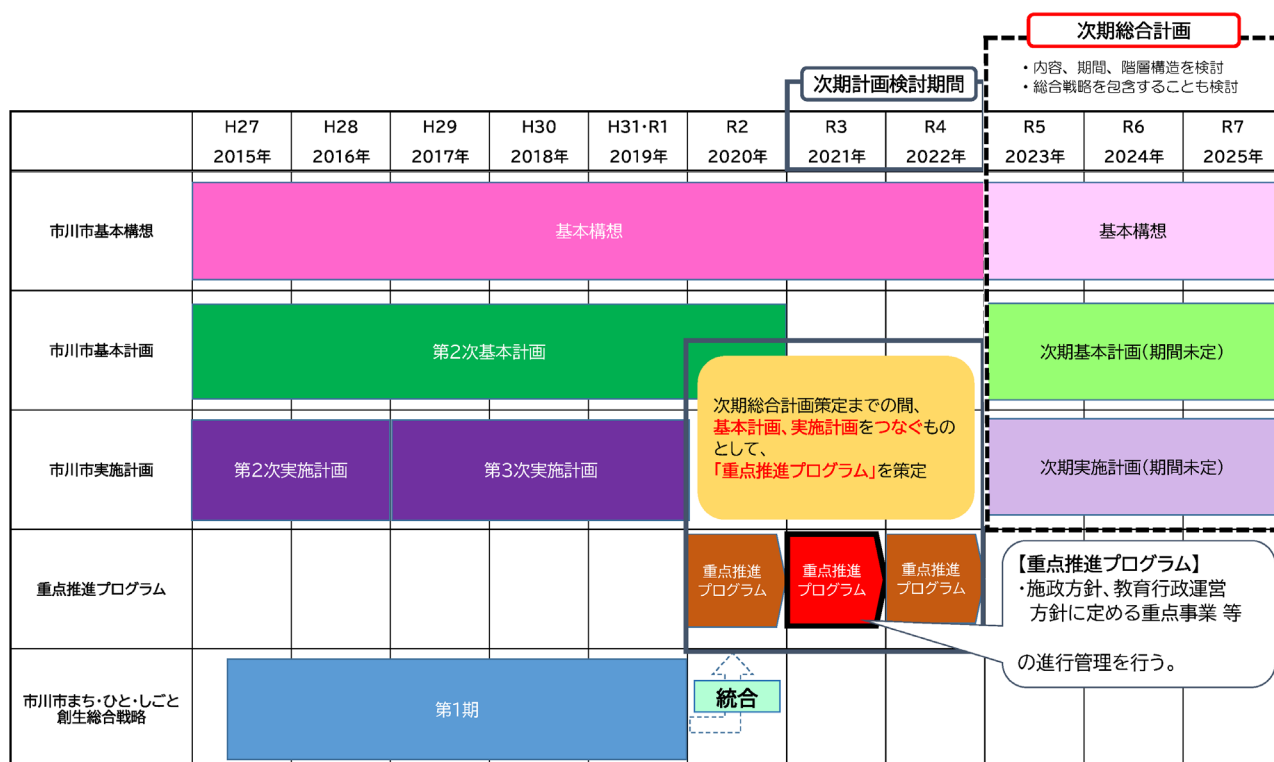
市川市総合計画「I&Iプラン21」は、「ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ」を将来都市像として定める基本構想を最上位に、基本構想を具現化するための施策を定めた基本計画及び施策実現のための具体的事業を定めた実施計画から構成されています。

そのうち、令和元年度に実施計画、令和2年度に基本計画が計画期間満了を迎えました。

次期計画の策定にあたっては、今後価値観が大きく変容していくことが予想される中、将来を見据え、これまでの延長に留まらず適切な施策を盛り込んでいくことが重要となります。

そこで、諸課題を多面的に検討するため、おおむね2年を見極め期間としました。そして、計画期間が満了した基本計画・実施計画と新しい総合計画をつなぐものとして重点推進プログラムを策定し、施政方針に係る重点事業等を進行管理してまいります。

また、重点推進プログラムは、自分の住むまちへの愛着と誇り（シビックプライド）の醸成も目的の一つとしており、これは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の考えを包含するものであることから、第1期市川市まち・ひと・しごと創生総合戦略を重点推進プログラムに統合し、施策を継続・推進・発展させていくこととします。





## 重点推進事業

## 内容

1	健康なまちづくり	10
■	健康づくりの推進	10
01	不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減（不妊治療費助成事業）	10
02	こころの健康相談窓口の充実（自殺対策事業）	10
■	スポーツ環境の充実	11
03	国府台公園（スポーツセンター）の機能強化（国府台公園再整備事業）	11
■	子育て支援の充実	12
04	妊婦へのタクシー料金の助成（子育て世代包括支援事業（妊娠・出産支援事業））	12
05	待機児童解消のための保育園等の整備（保育園整備計画事業）	12
06	病児・病後児の保育（病児・病後児保育事業）	13
07	幼児のむし歯予防（フッ化物塗布事業）	13
■	貧困や失業等への対策	14
08	生活困窮者のための住居確保給付金（生活困窮者自立支援事業（政策B））	14
■	高齢者、障がい者等への支援の充実	15
09	認知症地域支援推進員（専任）の配置（認知症総合支援事業）	15
2	環境・安全なまちづくり	16
■	循環型社会形成の推進	16
10	生ごみ資源化の推進（スマートダストボックス開発事業）	16
11	ごみの分別の徹底（ごみ発生抑制等啓発事業）	16
12	ごみ出しの利便性向上（塵芥収集運搬事業）	17
13	環境に配慮した公用車の整備（公用車再整備事業）	17
14	電気自動車の普及（電気自動車導入促進事業）	17
15	事業所等における省エネ等の推進（省エネ・創エネ普及促進事業）	18
■	自然環境の継承	19
16	動植物園の充実（動植物園整備事業、動植物園管理運営事業）	19

17	動植物園の充実（大町公園整備事業）	19
18	特色ある公園づくり（小塚山公園整備事業）	19
■	治水対策の推進	20
19	公共下水道整備による浸水被害の軽減（公共下水道整備雨水事業）	20
20	排水路整備による浸水被害の軽減（排水路整備事業）	20
21	排水施設整備による浸水被害の軽減（排水施設整備事業）	21
■	都市基盤等の計画的な整備	22
22	公共下水道の長寿命化（下水道施設長寿命化対策事業）	22
23	公共下水道の普及（公共下水道整備汚水事業）	22
24	良好な交通ネットワークの実現（都市計画道路3・6・32号整備事業）	23
■	道路の安全性の向上	24
25	主要駅周辺の歩道のバリアフリー化（人にやさしい道づくり重点地区整備事業）	24
26	歩道のバリアフリー化（道路改良事業）	24
27	道路機能の強化（道路拡幅整備事業）	25
28	橋りょうの長寿命化（橋りょう長寿命化計画事業）	25
■	行徳地域の特性を生かしたまちづくり	26
29	行徳地域の特性を生かしたまちづくり（旧行徳街道地域の活性化事業）	26
30	市川漁港の整備（市川漁港整備事業）	26
31	係留杭の整備（水産業関連施設等整備事業）	27
32	漁船廃船処理への支援（漁船廃船処理支援事業）	27
■	市域強靱化の推進	28
33	消防防災施設の整備（消防防災施設整備事業）	28
■	防災・防犯のまちづくりの推進	29
34	避難所環境の整備（避難所環境整備事業）	29
■	地域コミュニティの活性化	30
35	地域コミュニティゾーンの整備（地域コミュニティゾーン整備事業）	30



36	新しい公共施設の整備（八幡分庁舎建替事業、公民館営繕事業）	30
37	新たな学びと交流の場づくり（新たな学びと交流の場づくり事業）	31
38	新しい公共施設の整備（庁舎プロモーション事業）	31
3	夢・活力あるまちづくり	32
■	質の高い教育の推進	32
39	図書館サービスの推進（図書館運営事業）	32
40	多様な学習機会の提供（公民館主催講座活動事業）	32
41	学校図書館支援（学校図書館支援センター事業）	33
42	読書教育の推進（学校司書設置事業）	33
43	学校の ICT 環境整備（学校情報化研究事業（GIGA スクール構想）、デジタル教科書等導入事業）	34
44	英語教育や国際理解教育の推進（小学校外国語活動推進事業）	34
45	英語教育や国際理解教育の推進（外国語指導助手派遣事業）	35
46	保幼小の連携の推進（アプローチカリキュラム・スタートカリキュラム研修事業）	35
■	安全・安心な教育環境の整備	36
47	健康教育の推進（ヘルシースクール推進事業）	36
48	教育相談員による相談（教育相談事業）	36
49	須和田の丘支援学校の教室の拡充（須和田の丘支援学校狭隘対策事業）	37
50	小中一貫教育の推進（東国分爽風学園の小中一貫教育に係る研究）	37
51	放課後の子どもたちの安全安心な居場所の確保（子どもの居場所づくり事業）	38
52	放課後保育クラブの運営（放課後保育クラブ運営事業）	38
53	地域と学校が連携・協働した活動の実施（コミュニティ・スクール地域学校協働活動推進事業）	38
54	地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール学校運営協議会運営事業）	39

55	いじめ防止対策の推進（いじめ防止対策事業）	39
56	学校給食費の予算化（学校給食費公会計化事業）	40
■	産業の振興	41
57	中小企業資金繰り支援（中小企業融資利子補給金・中小企業融資信用保証料補助金）	41
58	商店街の活性化（商店街活性化事業）	41
59	国民健康保険税の負担軽減（国民健康保険税の減免）	41
■	都市型観光の推進	43
60	都市型観光の推進（観光振興ビジョン策定事業）	43
■	デジタルトランスフォーメーションの推進	44
61	デジタルトランスフォーメーションの推進（DX 推進事業）	44
62	市公式 Web サイトの利便性向上（市公式 Web サイト管理運営事業）	44
63	電子行政の推進（電子市役所基盤整備事業）	45
■	文化創出等の推進	46
64	文化の振興（文化施策活性化事業）	46
65	自治体連携の推進（市川×カゼルタ アート&バールフェスタ事業）	46
66	東山魁夷記念館の充実（東山魁夷記念館絵画購入事業）	47
67	美術作品の発信（美術作品購入等事業）	47
68	文学ミュージアムの充実（文学ミュージアム管理運営事業（政策 C））	48

# 1 健康なまちづくり

## ■ 健康づくりの推進

事業名 (所管)	01 不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減（不妊治療費助成事業） (保健部 保健センター健康支援課)
事業概要	<p>一般不妊治療及び特定不妊治療の費用の一部を助成することにより、不妊治療を受ける方の経済的な負担を軽減し、安心して治療を受ける環境整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般不妊治療費の一部助成 上限 50,000 円×2 回</li> <li>・特定不妊治療費の一部助成 上限 37,500 円又は 75,000 円×6 回</li> </ul>
事業費	54,492 千円
数値目標	申請件数（特定不妊 700 件、一般不妊 240 件の合計件数） 940 件

事業名 (所管)	02 こころの健康相談窓口の充実（自殺対策事業） (保健部 保健センター健康支援課)
事業概要	「いのち支えるいちかわ自殺対策計画」に基づき、本市における自殺等の実態把握を行い、生きる支援の取り組みとして、こころの健康相談やゲートキーパーの養成研修、自殺予防に関する啓発等を行う。
事業費	18,211 千円（情報システム関連経費 248 千円含む）
数値目標	<p>自損行為による救急搬送者数の減少（年間 100 人以下）</p> <p>令和 3 年から令和 6 年の自殺死亡率（平均）を 14.3%以下とし、令和 8 年には、13%以下を目指す。</p>

■ スポーツ環境の充実

事業名 (所管)	03 国府台公園（スポーツセンター）の機能強化（国府台公園再整備事業）  (文化スポーツ部 スポーツ課)
事業概要	<p>国府台公園（スポーツセンター）再整備基本計画に基づき、スポーツ施設と公園の両面における機能向上や、環境整備を進め、市民の健康増進と交流の場として再整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国府台公園野球場整備工事（R2～R4）</li> <li>・北側広場等実施設計委託</li> <li>・公共嘱託登記委託</li> <li>・電気工作物移設補償</li> </ul>
事業費	576,800 千円 総工費 10,222,363 千円（平成 30 年度～令和 11 年度）
数値目標	国府台公園野球場の工事の進捗率 30%

■ 子育て支援の充実

事業名 (所管)	04 妊婦へのタクシー料金の助成（子育て世代包括支援事業（妊娠・出産支援事業））  (保健部 保健センター健康支援課)
事業概要	妊婦が健診等受診の際に利用するタクシー料金の一部を助成することにより、妊娠期の母体への負担及び経済的負担の軽減を図る。  ・補助額：1回上限 1,500 円×34 回
事業費	36,857 千円
数値目標	タクシー利用者数 720 人

事業名 (所管)	05 待機児童解消のための保育園等の整備（保育園整備計画事業）  (こども政策部 こども施設計画課)
事業概要	待機児童対策のため、社会福祉法人等が実施する施設整備事業等に対して、その経費の一部を補助する。特に待機児童が見込まれる本八幡駅及び市川駅周辺を重点整備地域等に指定して、保育園等の設置を促進する補助を拡充する。  ・認可保育園整備 6 施設 ・小規模保育事業所整備 11 施設 ・認可保育園（開園後賃借料補助） 37 施設
事業費	1,174,711 千円
数値目標	待機児童数 0 人

事業名 (所管)	06 病児・病後児の保育（病児・病後児保育事業） (こども政策部 こども施設運営課)
事業概要	子育てと就労の両立を支援するため、病気の回復期に至らない（病後児は病気の回復期）児童を診療所等に設けられた専用の施設において一時的に保育を行う事業者に対して、その運営経費の一部を助成する。  ・令和3年10月開設予定 1施設（八幡地区）
事業費	65,062千円
数値目標	新規利用者数（延べ児童数） 800人

事業名 (所管)	07 幼児のむし歯予防（フッ化物塗布事業） (保健部 保健センター健康支援課)
事業概要	幼児の歯科保健対策としてむし歯予防に有効なフッ化物塗布を実施することにより、健全な口腔の育成を促すとともに、生涯にわたる歯科保健に対する意識の向上を図る。  ・対象 2歳6ヵ月児
事業費	9,404千円
数値目標	フッ化物塗布の受診者数 1,400人

■ 貧困や失業等への対策

事業名 (所管)	08 生活困窮者のための住居確保給付金（生活困窮者自立支援事業（政策B））  (福祉部 生活支援課)
事業概要	新型コロナの影響により離職又は減収となったため住居の維持確保が困難となった方に対し、住居確保給付金を支給するほか、就労支援を行い、急増する生活困窮者の自立を促進する。
事業費	167,366 千円
数値目標	申請件数 480 件

■ 高齢者、障がい者等への支援の充実

事業名 (所管)	09 認知症地域支援推進員(専任)の配置(認知症総合支援事業) (福祉部 地域支えあい課)
事業概要	認知症の発症や進行を遅らせるとともに、周囲や地域の理解と協力の下、希望を持って暮らすことができるよう、認知症やそのおそれのある高齢者の社会参加促進をはじめとした認知症支援策充実のため、高齢者サポートセンターに専任の認知症地域支援推進員を配置する。
事業費	26,840 千円
数値目標	認知症地域支援推進員数(専任) 4人



## 2 環境・安全なまちづくり

### ■ 循環型社会形成の推進

事業名 (所管)	10 生ごみ資源化の推進 (スマートダストボックス開発事業) (環境部 循環型社会推進課)
事業概要	生ごみの資源化と市民の利便性向上の両立を目指し、24時間いつでも生ごみを排出することができるよう、生ごみ専用スマートごみ箱 (スマート i-BOX) の設置を進める。
事業費	6,045 千円
数値目標	生ごみ専用スマート i-BOX 設置台数 5 台

事業名 (所管)	11 ごみの分別の徹底 (ごみ発生抑制等啓発事業) (環境部 生活環境整備課)
事業概要	「資源循環型都市いちかわ」の実現及び更なるごみの減量・資源化に向け、分別ガイドブック、小学生用副教材、スマートフォンアプリ、解説動画等による啓発活動を実施し、資源物やごみに対する理解と実践を促す。  ・分別ガイドブック作成 25,000 部 ・資源物とごみの分け方・出し方リーフレット作成 5,000 部×6 地区
事業費	4,232 千円 (情報システム関連経費 1,122 千円含む)
数値目標	ごみ分別アプリのダウンロード数 79,000 件

事業名 (所管)	12 ごみ出しの利便性向上（塵芥収集運搬事業）  (環境部 清掃事業課)
事業概要	新型コロナウイルスの影響が長引き、在宅時間が増えると家庭からの可燃ごみ排出量の増加が続くおそれがあることから、引き続き可燃ごみの収集を週3回とし、生活の利便性と公衆衛生の向上を図る。
事業費	1,833,113 千円
数値目標	—

事業名 (所管)	13 環境に配慮した公用車の整備（公用車再整備事業）  (財政部 管財課)
事業概要	本市の地球温暖化対策実行計画等を踏まえ、老朽化して環境負荷の高い一般公用車を電気自動車等に順次入れ替える。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・EV車 5台</li> <li>・PHV車 1台</li> <li>・ハイブリッド車 14台</li> </ul>
事業費	5,994 千円
数値目標	環境に配慮した公用車の整備台数 20台

事業名 (所管)	14 電気自動車の普及（電気自動車導入促進事業）  (環境部 循環型社会推進課)
事業概要	二酸化炭素排出量の削減に寄与する電気自動車の普及を加速させるため、電気自動車の購入費の一部を補助する。また、電気自動車と住宅等の間で相互に電力を供給できる充電設備を設置する場合に、その設置費用の一部を補助する。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気自動車 上限 10 万円×30 件</li> <li>・充給電設備 5 万円×5 件</li> </ul>
事業費	3,250 千円
数値目標	電気自動車等導入補助金交付件数 35 件

事業名 (所管)	15 事業所等における省エネ等の推進 (省エネ・創エネ普及促進事業) (環境部 循環型社会推進課)
事業概要	<p>事業所等における省エネ等の取組みを一層促進し、二酸化炭素排出量の削減を図るため、市内中小事業者を対象に省エネ改修費や太陽光発電設備等の設置費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ改修 (上限 20 万円)</li> <li>・太陽光発電設備 市外業者による施工：1kW あたり 2 万円(上限 20 万円) 市内業者による施工：1kW あたり 2 万 5 千円 (上限 25 万円)</li> <li>・定置用リチウムイオン蓄電システム (上限 20 万円)</li> <li>・エネルギー管理システム (上限 5 万円)</li> </ul>
事業費	7,850 千円
数値目標	省エネ・創エネ設備等設置費補助金交付件数 42 件

■ 自然環境の継承

事業名 (所管)	16 動植物園の充実（動植物園整備事業、動植物園管理運営事業） (水と緑の部 動植物園)
事業概要	アルパカを6頭購入・飼育することで動植物園のより一層の魅力向上を図る。
事業費	18,126千円
数値目標	入園者数 270,000人

事業名 (所管)	17 動植物園の充実（大町公園整備事業） (水と緑の部 動植物園)
事業概要	入場者の利便性を高めるため、動物園入り口からバラ園までベビーカーや車椅子の方でも行けるように園路舗装を行う。
事業費	20,000千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	18 特色ある公園づくり（小塚山公園整備事業） (水と緑の部 公園緑地課)
事業概要	隣接する堀之内貝塚公園との連携強化を図り、特色ある地区公園づくりのため、小塚山公園の拡充整備を行う。  ・管理棟新築工事
事業費	50,000千円 総工費1,807,688千円（平成16年度～令和4年度）
数値目標	公園整備率（令和3年度末） 100%

■ 治水対策の推進

事業名 (所管)	19 公共下水道整備による浸水被害の軽減（公共下水道整備雨水事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	市街地における浸水被害の軽減を図るため、市川南排水区及び高谷・田尻排水区において、ポンプ場や雨水管渠の整備等を行う。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・市川南ポンプ場建設工事委託【継続費】</li> <li>・高谷2号幹線建設工事【継続費】</li> <li>・市川南4号幹線建設工事【継続費】</li> <li>・市川南11号幹線建設工事【継続費】</li> </ul>
事業費	2,927,570 千円
数値目標	雨水管渠布設（延長） 278m

事業名 (所管)	20 排水路整備による浸水被害の軽減（排水路整備事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	市内の浸水常襲地域となっている低地地域の浸水被害を軽減させるため、排水路の整備を行う。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・曾谷・高塚排水区水路改良工事</li> </ul>
事業費	100,000 千円
数値目標	曾谷・高塚排水区水路改良工事 40m

事業名 (所管)	21 排水施設整備による浸水被害の軽減（排水施設整備事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	<p>自然排水のできない低地地域の浸水被害を軽減させるため、排水機場の施設の更新を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鬼高排水機場改修工事【継続費】</li> <li>・ 二俣排水機場改修工事【継続費】</li> </ul>
事業費	408,000 千円 総工費 1,419,717 千円（平成 30 年度～令和 4 年度）
数値目標	<p>鬼高排水機場改修工事 100%</p> <p>二俣排水機場改修工事 90%</p>

■ 都市基盤等の計画的な整備

事業名 (所管)	22 公共下水道の長寿命化（下水道施設長寿命化対策事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	老朽化が進展する下水道施設に対し、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図るため、下水道施設のストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の計画的な改修を行う。  ・下水道長寿命化対策(管渠)改築工事（八幡4丁目地先）
事業費	74,000 千円
数値目標	下水道長寿命化対策(管渠)改築工事 170m

事業名 (所管)	23 公共下水道の普及（公共下水道整備汚水事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	「市川市汚水適正処理構想」に基づき、公共下水道の普及を図る。  ・北方地区公共下水道整備事業【継続費】 ・汚水管渠布設工事（宮久保3丁目地先等） ・下水道建設工事委託（原木2丁目）
事業費	5,343,269 千円
数値目標	下水道普及率（年度末） 77.7%

事業名 (所管)	24 良好な交通ネットワークの実現（都市計画道路3・6・32号整備事業）  (道路交通部 道路建設課)
事業概要	<p>都市計画道路3・6・32号市川鬼高線の外環道路接続部から東側の延長約650mを拡幅整備するとともに、主要地方道市川浦安線との交差点に右折レーンを設ける等の改良を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家屋等補償調査再算定委託</li> <li>・家屋等事前調査委託</li> <li>・既設管渠移設等工事</li> <li>・道路築造工事 等</li> </ul>
事業費	215,698千円 総工費4,600,000千円（平成27年度～令和7年度）
数値目標	工事の進捗率 21%



■ 道路の安全性の向上

事業名 (所管)	25 主要駅周辺の歩道のバリアフリー化（人にやさしい道づくり重点地区整備事業）  (道路交通部 道路建設課)
事業概要	主要駅周辺の概ね 500m 以内を重点地区として、歩道の段差解消や平坦性の確保などのバリアフリー化を進め、安全で快適な歩行空間を確保する。  ○施工場所 ・新田 2 丁目（市道 0219 号）
事業費	50,000 千円
数値目標	工事箇所数 1 箇所

事業名 (所管)	26 歩道のバリアフリー化（道路改良事業）  (道路交通部 道路建設課)
事業概要	主要駅周辺の概ね 500m 以内の重点地区を外れる地区における、歩道の段差解消や平坦性の確保などのバリアフリー化を進め、安全で快適な歩行区間を確保する。  ○施工場所 ・稲荷木 1 丁目（市道 6100 号） ・宝 1 丁目（市道 0109 号） ・東国分 2 丁目（国分前橋） ・塩浜 4 丁目（市道 9392 号）
事業費	210,000 千円
数値目標	工事箇所数 4 箇所

事業名 (所管)	27 道路機能の強化（道路拡幅整備事業）  (道路交通部 道路建設課)
事業概要	<p>交通の円滑化と安全性の向上を図るため、必要な用地を確保し、道路拡幅整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共嘱託登記委託（国府台 1 丁目等）</li> <li>・ 家屋等補償調査委託（稲越 3 丁目）</li> <li>・ 道路拡幅工事（稲越 1 丁目、国府台 1 丁目、曾谷 6 丁目）</li> <li>・ 道路用地等購入（国府台 1 丁目等）</li> <li>・ 家屋等移転補償（国府台 1 丁目） 等</li> </ul>
事業費	203,282 千円
数値目標	拡幅工事箇所数 3 箇所

事業名 (所管)	28 橋りょうの長寿命化（橋りょう長寿命化計画事業）  (道路交通部 道路安全課)
事業概要	<p>「市川市橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、市で管理する 122 橋について予防保全型の維持管理を行うことで橋りょうを長寿命化し、維持管理費用の縮減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 橋りょう定期点検委託、橋りょう修繕工事詳細設計委託</li> <li>・ 橋りょう修繕工事（鬼高歩道橋・塩美橋）</li> </ul>
事業費	247,200 千円
数値目標	修繕工事箇所数 2 箇所

■ 行徳地域の特性を生かしたまちづくり

事業名 (所管)	29 行徳地域の特性を生かしたまちづくり (旧行徳街道地域の活性化事業)  (水と緑の部 公園緑地課) (道路交通部 道路安全課) (行徳支所 地域整備課)
事業概要	行徳地域が有する様々な資源や街並みを生かし、多くの地域住民が行徳に愛着と誇りを感じられるよう「行徳をより美しく」をテーマに、道路整備、案内板の設置、眺望施設等の整備を行う。  ・常夜灯公園眺望施設整備工事 (公園緑地課) ・区画線等設置工事 (道路安全課)
事業費	40,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	30 市川漁港の整備 (市川漁港整備事業)  (行徳支所 地域整備課)
事業概要	市川漁港は市川Ⅱ期埋立計画を前提に整備されたため、狭いので十分な漁港施設がなく漁業活動に支障をきたしている。また、完成から約 50 年が経過し施設の老朽化も著しいことから、効率的で安全な漁業活動ができるよう漁港施設を整備する。  ・外構工事等
事業費	50,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	31 係留杭の整備（水産業関連施設等整備事業） (行徳支所 地域整備課)
事業概要	水産業の振興促進を目的として、漁業者の安全性の向上および漁港施設の有効活用等に資する施設等の整備を行う。
事業費	50,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	32 漁船廃船処理への支援（漁船廃船処理支援事業） (行徳支所 地域整備課)
事業概要	安全で適切な漁業活動を確保するため、既存漁港内に係留している使用頻度の低い漁船の廃船処理費用を助成し、漁港内の船舶数の適正化を図る。
事業費	2,000 千円
数値目標	廃船処理台数 20 隻

■ 市域強靱化の推進

事業名 (所管)	33 消防防災施設の整備（消防防災施設整備事業）  (消防局 企画管理課)
事業概要	<p>大規模災害発生時の緊急消防援助隊の拠点のほか、燃料の補給経路が断たれても迅速な災害対応ができるよう給油施設を併せて整備するなど、消防力の維持及び強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北部地区消防防災施設用地購入 (1,862 m<sup>2</sup>)</li> <li>・ 自家給油所工事（備蓄量ガソリン 20kl 軽油 10kl）</li> </ul>
事業費	200,924 千円
数値目標	用地買収及び自家給油所工事 進捗率 100%

■ 防災・防犯のまちづくりの推進

<p>事業名 (所管)</p>	<p>34 避難所環境の整備 (避難所環境整備事業)</p> <p>(危機管理室 地域防災課) (生涯学習部 教育施設課) (生涯学習部 社会教育課)</p>
<p>事業概要</p>	<p>避難生活では、過度な疲労やストレス等により二次的な被害に至ることもあるため、「住」「食」「衛生」の3つの観点から避難者が安心・快適・健康に生活できるように避難所用品・備品の購入など避難所の環境整備を行う。</p> <p>○主な避難所用品・備品の購入数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライベートテント (一般型) 904 張</li> <li>・避難者用健康衛生用品 5,000 人分</li> </ul> <p>○避難所トイレ衛生設備改修・修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内運動場 小学校 11 校 (行徳・信篤・新井・百合台・新浜・八幡・大洲・塩焼・富美浜・鬼高・大野)</li> <li>・公民館 4 館 (鬼高・柏井・市川・西部)</li> </ul>
<p>事業費</p>	<p>167,000 千円</p>
<p>数値目標</p>	<p>プライバシーの確保や感染症対策が講じられた避難所の数 75 箇所</p>

■ 地域コミュニティの活性化

<p>事業名 (所管)</p>	<p>35 地域コミュニティゾーンの整備 (地域コミュニティゾーン整備事業)                  (水と緑の部 公園緑地課)                  (水と緑の部 河川・下水道建設課)                  (道路交通部 道路建設課)                  (こども政策部 発達支援課)                  (こども政策部 こども施設計画課)                  (行徳支所 臨海整備課)</p>
<p>事業概要</p>	<p>地域の特性を踏まえ、未来を担う子どもたちの健やかな成長と、国際性豊かで多世代が交流できる地域コミュニティ拠点の形成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年野球場整備工事 (公園緑地課)</li> <li>・公園整備工事 (公園緑地課)</li> <li>・調整池整備工事 (公園緑地課)</li> <li>・北側道路雨水管渠整備工事 (河川・下水道建設課)</li> <li>・北側道路拡幅工事 (道路建設課)</li> <li>・保育園・児童発達支援センター外構等整備工事 (発達支援課)</li> <li>・保育園・児童発達支援センター施設整備費補助金                  (こども施設計画課・発達支援課)</li> </ul>
<p>事業費</p>	<p>1,656,365 千円 総工費 4,983,907 千円 (令和元年度～令和5年度)</p>
<p>数値目標</p>	<p>工事の進捗率 43%</p>

<p>事業名 (所管)</p>	<p>36 新しい公共施設の整備 (八幡分庁舎建替事業、公民館営繕事業)                  (財政部 管財課)                  (生涯学習部 社会教育課)</p>
<p>事業概要</p>	<p>老朽化が進む八幡分庁舎と中央公民館を取り壊し、市民の誰もが個性をより生かすために集い、子育ての場、本と触れ合える場、教養を育める場を兼ねそろえた複合施設を整備する。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家屋事前調査委託</li> <li>・基本・実施設計</li> <li>・取壊し工事 等</li> </ul>
事業費	132,373 千円 総工費 1,350,073 千円（令和3年度～令和5年度）
数値目標	工事の進捗率 9.8%

事業名 （所管）	37 新たな学びと交流の場づくり（新たな学びと交流の場づくり事業） （生涯学習部 社会教育課）
事業概要	市川駅前に新たな学びと交流の場を整備し、本を介して人々が出会い、学び、利用者同士が交流を深めることで、活力ある地域のコミュニティの形成を促進する。
事業費	61,321 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 （所管）	38 新しい公共施設の整備（庁舎プロモーション事業） （広報室 広報広聴課）
事業概要	第1庁舎を市民が集う魅力ある場所として活用し、様々な情報発信を行い、人が出会い交流することで生まれる新たな活動を支援する。
事業費	4,700 千円
数値目標	動画の年間視聴回数 3,500 回



### 3 夢・活力あるまちづくり

#### ■ 質の高い教育の推進

事業名 (所管)	39 図書館サービスの推進 (図書館運営事業) (生涯学習部 中央図書館)
事業概要	図書館への来館が困難な方などのため、市内 17 ヲ所に巡回している自動車図書館の車両を更新する。  ・自動車図書館車両購入 1 台
事業費	13,884 千円
数値目標	貸出点数 20,000 冊

事業名 (所管)	40 多様な学習機会の提供 (公民館主催講座活動事業) (生涯学習部 社会教育課)
事業概要	地域住民に多様な学習機会の提供と生涯学習を促すとともに、多様化・高度化する学習ニーズの把握に努め、住民の生活課題にも対応した主催講座を実施する。
事業費	6,762 千円
数値目標	主催講座数 250 講座

事業名 (所管)	41 学校図書館支援（学校図書館支援センター事業） (学校教育部 教育センター)
事業概要	学校と公共図書館および学校間をネットワークで結び、図書相互貸借、公共図書館蔵書検索、学校図書館蔵書のコンピューター管理を行い、図書の有効活用の研究を進める。
事業費	4,693 千円
数値目標	年間配送冊数 50,000 冊

事業名 (所管)	42 読書教育の推進（学校司書設置事業） (学校教育部 指導課)
事業概要	学校図書館の充実と読書教育の推進を図るため、図書館の管理・運営、児童生徒並びに教職員の学習活動及び読書活動に対する支援、他の市立小中学校等との間における図書館資料の貸借や調整（公共図書館と学校とを結ぶネットワーク事業）などを行う。
事業費	71,364 千円
数値目標	市立公立学校における学校司書設置率（正規職員も含む） 100%

事業名 (所管)	43 学校の ICT 環境整備 (学校情報化研究事業 (GIGA スクール構想)、デジタル教科書等導入事業)  (学校教育部 教育センター) (学校教育部 指導課)
事業概要	<p>GIGA スクール構想を通じて誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びを実現するにあたり、児童生徒 1 人 1 台の情報端末整備を進めるため学校の ICT 環境等を増強する。</p> <p>また、新学習指導要領の全面実施に伴い、指導者用デジタル教科書を活用して授業改善を図ることで、「主体的・対話的で深い学び」を実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内 LAN システム構築</li> <li>・クラウド環境構築</li> <li>・タブレット設定</li> <li>・指導者用デジタル教科書の導入 (小学校 1～6 年 算数及び中学校 1～3 年 (国語・社会・数学・理科・英語))</li> </ul>
事業費	1,749,023 千円 (情報システム関連経費 1,736,973 千円含む)
数値目標	児童生徒 1 人 1 台の端末整備率 70%

事業名 (所管)	44 英語教育や国際理解教育の推進 (小学校外国語活動推進事業)  (学校教育部 指導課)
事業概要	<p>外国語活動指導員を市立全小学校 3～6 年生の各学級に週 1 日派遣し、英語に親しむ活動を通して、コミュニケーションへの積極性を養い、外国語教育及び国際理解教育の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語活動指導員 30 人(予定)</li> </ul>
事業費	33,870 千円

数 値 目 標	「外国語活動の授業が好き」と回答する児童（小学校3・4年生）の割合 85% 「英語の授業が好き」と回答する児童（小学校5・6年生）の割合 80%
---------	---

事 業 名 ( 所 管 )	45 英語教育や国際理解教育の推進（外国語指導助手派遣事業） (学校教育部 指導課)
事 業 概 要	英語圏を中心とした国々の外国人を雇用し、市立中学校15校、義務教育学校1校に派遣して英語教育の充実を図る。また、小学校では、外国語活動等において国際理解教育の推進を図る。  ・ALT（外国語指導助手） 16人
事 業 費	82,538千円
数 値 目 標	「英語の授業が好き」と回答する生徒（中学校1・2年生）の割合 70%

事 業 名 ( 所 管 )	46 保幼小の連携の推進（アプローチカリキュラム・スタートカリキュラム研修事業） (学校教育部 指導課)
事 業 概 要	小学校生活や学習にスムーズに適応できるように作成するアプローチカリキュラム（幼稚園・保育園における5歳児の1～3月）、スタートカリキュラム（小学校第1学年4～5月）に関する研修を実施し、就学前教育とその後の教育の円滑な接続に向け教職員の質の向上を図る。  ・研修参加予定教職員数 167人 (公立小39人、幼稚園6人、保育園22人、私立100人)
事 業 費	—
数 値 目 標	アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの実施活用状況 70%

■ 安全・安心な教育環境の整備

事業名 (所管)	47 健康教育の推進（ヘルシースクール推進事業） (学校教育部 保健体育課)
事業概要	子どもたちが健康について自ら考え行動し、望ましいライフスタイルの確立を図るため、「体力づくり」「望ましい生活リズムの確立」「食に関する指導の充実」「環境衛生の充実」を中心に、家庭、地域と連携を図りながら包括的な健康教育に取り組む。
事業費	18,347 千円
数値目標	「お子さんは、規則正しい生活習慣（睡眠・食習慣など）が身に付いている」と回答する保護者の割合 小学校 85% 中学校 75%

事業名 (所管)	48 教育相談員による相談（教育相談事業） (学校教育部 教育センター)
事業概要	退職教員や臨床発達心理士など専門的知識を持つ人材の活用とともに、児童発達支援システムを効果的に運用し、幼児、児童生徒の保護者からの様々な相談に応じ、悩みの軽減や解消に努めるとともに、幼児、児童生徒の健全な育成を図る。  ・教育相談心理士 9人 ・教育相談員 7人 ・ほっとホッと訪問相談員 4人
事業費	44,170 千円
数値目標	教育相談・ほっとホッと訪問相談件数（年間・延） 6,500 件

事業名 (所管)	49 須和田の丘支援学校の教室の拡充（須和田の丘支援学校狭隘対策事業）  (生涯学習部 教育施設課)
事業概要	須和田の丘支援学校の生徒数の増加による、本校舎の教室不足に対応するため、隣接している第二中学校の敷地の一部に、須和田の丘支援学校の（仮）特別教室棟を新設する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・（仮）特別教室棟の設計及び工事（令和4年度中の供用開始予定）</li> <li>・テニスコート等の整備工事</li> </ul>
事業費	50,000千円 総工費280,000千円（令和3年度～令和9年度）
数値目標	テニスコート等整備工事の進捗率 100% 設計業務の進捗率 100%

事業名 (所管)	50 小中一貫教育の推進（東国分爽風学園の小中一貫教育に係る研究）  (学校教育部 義務教育課) (学校教育部 学校環境調整課)
事業概要	令和3年度から東国分中学校、曾谷小学校、稲越小学校の3校を、既存の小学校、中学校の枠組みを残したまま、義務教育学校に準じた形で9年間の教育を行う「小中一貫型小学校・中学校」とし、小中一貫教育の効果を研究する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒、保護者、教職員の意識調査アンケートの実施</li> <li>・意識調査等アンケートの分析</li> </ul>
事業費	—
数値目標	計画（研究成果の分析）の進捗率 100%

事業名 (所管)	51 放課後の子どもたちの安全安心な居場所の確保（子どもの居場所づくり事業）  (学校教育部 学校地域連携推進課)
事業概要	市立小学校等において、授業の終了後等に、子どもたちの安全安心な居場所（放課後子ども教室）を確保し、体験学習等を実施する。
事業費	181,532 千円
数値目標	放課後子ども教室の実施校数 23 校

事業名 (所管)	52 放課後保育クラブの運営（放課後保育クラブ運営事業）  (生涯学習部 青少年育成課)
事業概要	就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校及び義務教育学校前期課程の児童の放課後等において、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るため放課後保育クラブを整備・運営する。  ・放課後保育クラブ数 47 施設
事業費	1,549,167 千円（情報システム関連経費 753 千円含む）
数値目標	放課後保育クラブへの入所希望児童数に対する入所児童数の割合 100%

事業名 (所管)	53 地域と学校が連携・協働した活動の実施（コミュニティ・スクール地域学校協働活動推進事業）  (学校教育部 学校地域連携推進課)
事業概要	学校を核とした地域づくりのために、家庭・学校・地域のさまざまな活動を支援する地域学校協働本部を推進し、地域学校協働活動推進員を育成する。
事業費	3,870 千円

数 値 目 標	統括的な地域学校協働活動推進員・地域学校協働活動推進員の複数配置人数 138人
---------	---

事 業 名 ( 所 管 )	54 地域とともにある学校づくり (コミュニティ・スクール学校運営協議会運営事業)  (学校教育部 学校地域連携推進課)
事 業 概 要	学校と家庭、地域の代表者で構成される学校運営協議会を活用し、地域とともにある学校づくりを目指す。
事 業 費	3,263 千円
数 値 目 標	「学校運営協議会を通じて、地域の声を生かした学校運営が図られている」と回答する学校運営協議会委員の割合 95%

事 業 名 ( 所 管 )	55 いじめ防止対策の推進 (いじめ防止対策事業)  (学校教育部 義務教育課) (学校教育部 指導課)
事 業 概 要	いじめ防止対策推進法に規定する3つの組織 (いじめ問題対策連絡協議会、いじめ防止対策委員会、いじめ問題再調査委員会) を条例で設置し、いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のための対策を総合的かつ効果的に推進する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ問題対策連絡協議会 (関係機関・団体の連携)</li> <li>・いじめ防止対策委員会 (いじめ防止等のための調査審議)</li> <li>・いじめ問題再調査委員会 (いじめ重大事態に係る再調査)</li> </ul>
事 業 費	83 千円
数 値 目 標	いじめの解消率 (文部科学省調査) 小学校 91% 中学校 85%



事業名 (所管)	56 学校給食費の予算化 (学校給食費公会計化事業) (学校教育部 保健体育課)
事業概要	学校給食費について、学校管理の私会計から、公会計化し市の歳入歳出予算として一括管理することで、教員の負担軽減、公正なる会計の実施及び厳格な徴収管理を実現する。
事業費	1,790,865 千円 (情報システム関連経費 1,817 千円含む)
数値目標	「子どもとじっくり向き合うことができていると思う」と回答する教職員の割合 80%

■ 産業の振興

事業名 (所管)	57 中小企業資金繰り支援（中小企業融資利子補給金・中小企業融資信用保証料補助金）  (経済部 商工業振興課)
事業概要	市内中小企業者に対しては既存の融資制度を通じて資金調達の支援を行い、融資に係る利子等についても最大全額補助することで、経営基盤の強化と安定化に向け支援する。
事業費	134,664 千円
数値目標	利用件数 1,940 件

事業名 (所管)	58 商店街の活性化（商店街活性化事業）  (経済部 商工業振興課)
事業概要	減少した客足や売上を取り戻すため商店会等を支援する補助を拡充するとともに利用しやすいように見直し、地域経済の活性化につなげる。  ・商店街活性化事業補助金 ※補助対象者：商店会、その他団体
事業費	28,000 千円
数値目標	申請件数 63 件

事業名 (所管)	59 国民健康保険税の負担軽減（国民健康保険税の減免）  (保健部 国民健康保険課)
事業概要	新型コロナにより減収が見込まれる中、国民健康保険の加入者のうち18歳以下の子ども均等割額を50%減免することで保険税の負担を軽減する。

	・減免対象数 約7,000人
事業費	—
数値目標	—

■ 都市型観光の推進

事業名 (所管)	60 都市型観光の推進（観光振興ビジョン策定事業）  (観光部 観光政策課)
事業概要	本市に関心を持ち続ける人々、いわゆる「市川ファン」を増やすとともに、地域や経済の活性化を図ることを目的に、市民や観光に関わる団体等の意見を取り入れながら、目指すべき共通の将来像である「観光振興ビジョン」を策定し、本市の魅力を活かした都市型観光を推進する。
事業費	10,000 千円
数値目標	外部意見聴取回数（ワークショップ等開催数） 3回

## ■ デジタルトランスフォーメーションの推進

事業名 (所管)	61 デジタルトランスフォーメーションの推進 (DX 推進事業) (情報政策部 デジタルトランスフォーメーション推進課)
事業概要	デジタルトランスフォーメーション推進本部を運営し組織横断的な推進体制と啓発活動に取り組むとともに、業務効率向上やペーパーレス推進のための複合機管理システムを導入するほか、地域における無線通信環境整備として公共施設への市民向けフリーWi-Fi 整備や、円滑な窓口サービスのための業務システム拡充等を行う。
事業費	114,280 千円
数値目標	申請受付支援システム導入施設数 主要窓口 5 施設

事業名 (所管)	62 市公式 Web サイトの利便性向上 (市公式 Web サイト管理運営事業) (情報政策部 Web 管理課)
事業概要	市公式 Web サイトについて、ページ登録や改善提案を外部委託することにより、職員の事務軽減と併せ、欲しい情報を分かりやすく引き出せる Web サイトとして運用する。 また、強固なセキュリティ及び アクセス集中にも耐えうるクラウド環境を利用する。
事業費	109,784 千円
数値目標	職員の事務軽減 8.5 人工/年間

事業名 (所管)	63 電子行政の推進 (電子市役所基盤整備事業) (情報政策部 Web 管理課)
事業概要	<p>市民の利便性及び職員の事務効率の向上をめざし、市公式 Web サイトの主要ページに続き、それ以外のページも新デザインに移行すると共におすすめ情報を表示するマイページ機能を追加する。</p> <p>また、LINE やメールと連携して電子市役所の基盤を整備することで、オンライン申請などの拡充を図る。</p>
事業費	229,736 千円
数値目標	市公式 LINE アカウント友だち数 55,000 人

■ 文化創出等の推進

事業名 (所管)	64 文化の振興（文化施策活性化事業）  (文化スポーツ部 文化芸術課)
事業概要	<p>市民に向けて、日本の伝統芸能のひとつである歌舞伎に触れる機会を創出するため、市内の神社仏閣境内にて歌舞伎に関連したイベントを行う。</p> <p>また、街なかアート関連事業として商店街や参道に公募によるアート作品の展示を行い、市民が日常的にアートに触れる機会を提供するとともに、市内外からアーティストを公募、招聘し、作品の制作・居住の場（レジデンス）を提供して制作活動をしてもらうことで、市民とアーティストの交流を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌舞伎関連イベント</li> <li>・街なかアート関連事業（アーティスト・イン・レジデンス等）</li> </ul>
事業費	36,200 千円
数値目標	イベント等実施数 10 件

事業名 (所管)	65 自治体連携の推進（市川×カゼルタ アート&パールフェスタ事業）  (企画部 国際政策課) (観光部 観光政策課) (経済部 経済政策課) (文化スポーツ部 文化芸術課)
事業概要	<p>自治体連携都市であるイタリア共和国カゼルタ市と協働で「市川×カゼルタ アート&amp;パールフェスタ」を開催し、文化・歴史資産を活用した地域の活性化及び観光や農商連携の事業を推進し、両市の発展を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「道の駅いちかわ」にてイタリアン・フェスタの開催</li> <li>・本市及びカゼルタ市の観光スポットの紹介</li> <li>・市内の農産物等を活用したメニューを提供する飲食店を巡るモバイルスタンプラリーの実施</li> </ul>

	・カゼルタ市アーティストによるワークショップ開催及び作品展示 等
事業費	4,123 千円
数値目標	—

事業名 (所管)	66 東山魁夷記念館の充実（東山魁夷記念館絵画購入事業） (文化スポーツ部 東山魁夷記念館)
事業概要	東山魁夷画伯の偉大な業績を顕彰する施設として、画伯の作品等を購入することにより、身近に芸術文化に親しむ機会を増やし、本市の魅力をより高め、来館者の増加を図る。
事業費	10,056 千円
数値目標	東山魁夷記念館来館者数 27,000 人

事業名 (所管)	67 美術作品の発信（美術作品購入等事業） (文化スポーツ部 文化芸術課)
事業概要	<p>名誉市民やゆかりの作家の美術作品を購入し、文化会館改修工事終了後のリニューアルオープンにあわせて展示するとともに、市が収蔵する美術作品をデジタル化し、新庁舎等でオンライン配信をしていく等、市内にある文化資源を効果的にプロモーションし、地域文化への敬愛をまちの再発見へとつなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術作品購入</li> <li>・デジタルアートコレクション制作</li> </ul>
事業費	65,093 千円 (情報システム関連経費 15,000 千円含む)
数値目標	デジタル化作品数 30 件



事業名 (所管)	68 文学ミュージアムの充実 (文学ミュージアム管理運営事業 (政策C))  (文化スポーツ部 文化施設課)
事業概要	市川にゆかりの作家(永井荷風、井上ひさし、北原白秋など)の直筆原稿、書簡、色紙等の一次資料および初版の書籍を対象に収集を行い、市民共有の財産として保存、公開をしていくことにより、シビックプライドの醸成を図る。
事業費	3,000 千円
数値目標	新規収集資料数 10 点以上